

BMA 主催 第 17 回イブニングセッション

NPO のビジネスモデルとは

近年、日本でも社会起業家が注目を浴びるようになってきています。

日本の社会起業家達の多くは若い世代が中心で、そのきっかけの多くは 2011 年の東日本大震災にあることが多いようです。

一方で世界に目を向けると、ソーシャル分野の運営はシニア層が担うことがほとんどのようです。

今回、上記のように震災をきっかけに NPO を立ち上げた、若手社会起業家の筆頭に当たるであろう HLAB の小林亮介さんにお越し頂き、NPO のビジネスモデルについて議論したいと思います。

■ 登壇者

小林 亮介 一般社団法人 HLAB 代表理事

土屋 繼 ビジネスモデル学会プリンシパル・名古屋商科大学ビジネススクール客員講師・明治大学ビジネススクール兼任講師

■ 日時

2019 年 1 月 28 日 (月) 18:30 開場・19:00 開演 (20:30 終了予定)

■ 場所

EDGEof J (<http://edgeof.co/>) 東京都渋谷区神南 1-11-3

■ 会費

会員 : 1,000 円

一般 : 2,000 円

会員 (セッション+懇親会) : 6,000 円

一般 (セッション+懇親会) : 7,000 円

ビジネスモデル学会に入会いただくと、上記会員価格にて参加いただけます。

ご検討下さいませ。

会員登録ページ : <https://biz-model.org/membership/>

■ 参加申し込み

参加のお申し込みは「 Peatix 」にて受け付けております。画面の指示に従い、必要な項目をご記入いただければ幸いです。

<https://es201901.peatix.com>



■ 登壇者 プロフィール



小林 亮介 Ryosuke Kobayashi

1991 年東京都生まれ。桐朋高校、1 年の交換留学を経て、2009 年 4 月に一橋大学、9 月にハーバード大学に入学。2011 年に高校生・大学生対象の教育事業 HLAB を立ち上げ、2014 年に法人化し代表に。奨学金の設立や教育寮の企画運営に取り組む。2014 年三極委員会のロックフェラー・フェローにアジア太平洋地域代表として選出、世界経済フォーラム（ダボス会議）傘下のグローバル・シェーパーズ・コミュニティのメンバーとなる。大学在学中は政治・経済学を修める。



土屋 繼 Kei Tsuchiya

1971 年東京都生まれ。桐朋高校、慶應義塾大学経済学部を経て、慶應義塾大学大学院経営管理研究科（MBA）修了後、コンサルティングファーム A.T.Kearney International（現 AT カーニー）入社。1999 年よりベンチャー業界に従事。2 度の IPO、サイボウズ株式会社子会社代表を経て、2011 年よりインテリアデザイン・内装業界に転身し、総合内装会社の代表取締役就任。2014 年に博報堂の傘下に入り、2016 年 6 月に退任。2016 年後半より再びスタートアップ界隈に復活し、黒鳥社・承継の 2 社代表を始め計 8 社の役員を務める傍ら MBA 教育にも関わる。

以上